

広陵中が3年ぶり3度目の優勝を果たす。 第60回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は7月5日花咲球技場において決勝戦が行われました。決勝は共にノーシードから勝ち上がった広陵中学校と啓北中学校の対戦となりました。連戦の疲れの中、両チームとも気力を振り絞っての戦いとなりましたが、広陵中が小板橋、橋本の得点で啓北を2対0で破り、3年ぶり3度目の優勝を果たしました。

決勝 7月5日 花咲球技場 広陵中 2 - 0 (1 - 0) 啓北中

得点者 小板橋 (3分), 橋本 (34分) (広)

広陵 GK喜多 DF庄末, 深川, 福井, 小野 MF小板橋, 松岡, 菅井, 田中
FW橋本, 佐藤

啓北 GK石田 DF秋島, 高橋, 高田, 干場 MF茂木, 酒井, 保田, 大丸
FW山内, 東海林 交替/F P池田, 藤村, 折田, 斉藤

主審/西川(永山南) 副審/谷山(神楽), 山岸(緑が丘) 第4審/柴田(北星)

【戦評/小林(緑が丘)】

決勝はともに3度目の優勝をねらう広陵と啓北というノーシード校同士の対決となった。序盤は前線へと大きくパスを送り込むシンプルな攻撃の啓北に対し、中盤でパスをつなぎ、サイドからの展開を狙う広陵という構図になる。広陵は3分過ぎにいきなりチャンスをつかむ。右からのパスに反応したFW橋本がペナルティエリア外でボールを保持しセンタリング。啓北DFが処理に手間取ったボールをMF小板橋が落ち着いてボレーシュート。中央できれいに決まり、速くも1点を先取る。6分にもFKのチャンスを得た広陵であるがこれは啓北GK石田の正面をつく。7分過ぎにややおされ気味だった啓北が右からのMF酒井のアーリークロスを送ると、大丸が素速く反応し、シュートを放つがGK喜多の正面となる。その後16分過ぎまで中盤でのボールの奪い合いが続く。17分広陵はCKのチャンスに左からDF福井が反応。頭で合わせるがゴール左にわずかにはずれ追加点を奪えない。25分右から広陵橋本がFW佐藤にスルーパス。ペナルティエリア外でボールを得た佐藤が飛び出したGKをかわしてシュート。しかし、啓北DF秋島がゴールカバーでシュートをはじめ返し広陵の追加点を阻止、啓北の集中を切らせない。その後もやや広陵優勢のまま前半は終了する。



後半も前半の流れのまま広陵が主導権を握りゲームは展開。34分啓北のゴールキックを中央に位置した橋本がカット。DF一人をかわしてゴール左にシュートを決め2点目を奪う。36分にはCKからまたもDF福井がファーサイドで合わせヘディングシュート。惜しくもゴールバーに弾かれ得点ならず。啓北も39分には、東海林が中央でドリブル突破。左を走る大丸にスルーパスを出すと、大丸が切れ込みシュート。広陵DFに弾かれるがゴールに向かう姿勢は衰えない。直後、広陵小板橋がスルーパスに反応。啓北DFを振り切り独走し、シュートを放つが啓北GK石田がファインセーブで追加点を許さない。45分過ぎから両チームともに連戦の疲れが見え始め、足が止

まる。啓北は選手交替により、フレッシュなプレーヤーがゲーム展開に活力を吹き込み、51分にはMF茂木が中央左からボールをキープ。ペナルティエリアに切れ込み、DFをかわしてシュートを放つ果敢なプレーを見せるが、ゴールポストに弾かれ惜しくも得点にならない。両チームとも気力をふりしぼっての終盤となるが、啓北の反撃も及ばず。広陵が2対0で啓北を破り、3年ぶり3度目の優勝を飾った。



3年ぶり3度目の優勝を果たした旭川市立広陵中学校

大会の記録

優勝 旭川市立広陵中学校 第3位 旭川市立永山南中学校

準優勝 旭川市立啓北中学校 旭川市立緑が丘中学校

得点王 橋本 康彦(旭川市立広陵中学校3年) 6点

ベストイレブン

GK石田 貴寛(啓北中学校3年)
DF庄末 優(広陵中学校3年)
DF福井 潤(広陵中学校3年)
DF澤田 慎太郎(東明中学校3年)
DF中島 一(緑が丘中学校2年)
MF大丸 隼人(啓北中学校3年)
MF松岡 史記(広陵中学校2年)
MF山根 健志(忠和中学校2年)
MF八重尾 竜次朗(永山南中学校3年)
FW橋本 康彦(広陵中学校3年)
FW山本 真司(永山南中学校1年)

優秀選手

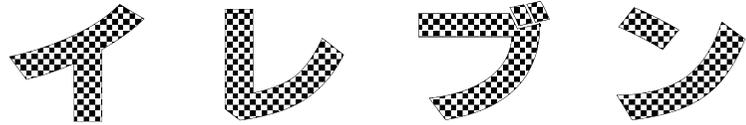
GK二門 宏光(愛宕中学校3年)
GK喜多 隼世(広陵中学校2年)
DF篠田 史典(忠和中学校3年)
DF原 健斗(永山南中学校3年)

優秀選手

DF佐川 湧紀(北星中学校3年)
DF新山 翔吾(明星中学校3年)
DF青木 慧斗(附属旭川中学校3年)
DF秋島伊代奈(啓北中学校3年女子)
MF茂木 義也(啓北中学校2年)
MF中田 雄斗(東光中学校3年)
MF徳廣 泰貴(東明中学校3年)
MF海田 健(永山中学校3年)
MF西塚 祐斗(永山南中学校3年)
MF三浦 輝(緑が丘中学校3年)
MF下島 俊(明星中学校3年)
FW東海林 亮(啓北中学校3年)
FW佐藤 一斗(広陵中学校3年)
FW播磨 純平(聖園中学校3年)
FW皆川 啓太(東光中学校3年)
FW荒川 翔太(緑が丘中学校2年)



準優勝の旭川市立啓北中学校



啓北対広陵、ノースード校同士の決勝へ！ 第60回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は7月5日花咲球技場において準決勝2試合が行われました。第1試合ではノースードで勝ち上がった啓北が緑が丘の攻撃に苦しみながらも耐え、東海林の2得点で7年ぶりの決勝へと進みました。第2試合ではこれまたノースードから勝ち上がった広陵の攻撃力が爆発。橋本、佐藤の活躍により、4対2と永山南を撃破し、3年ぶりの決勝に進みました。

準決勝 7月5日 花咲球技場 啓北中 2 - 0 (0 - 0) 緑が丘中

得点者 東海林(44分, 59分)(啓)

警告 佐藤(緑)

啓北 GK石田 DF秋島, 高橋, 高田, 干場 MF茂木, 酒井, 保田, 大丸
FW山内, 東海林 交替/FP池田, 藤村, 折田

緑が丘 GK林 DF近江, 中島, 石川, 中村 MF三浦, 鷹橋, 佐藤慶, 宮崎
FW山口, 荒川 交替/FP佐藤力, 杉本

主審/西川(永山南) 副審/目黒(神楽), 飛世(東明) 第4審/宮川(東光)

【戦評/鈴木(愛宕)】

準決勝第1試合は昨日の準々決勝の終盤で怒濤の攻めを見せ勝利を手にした啓北と安定した好守で危なげない試合運びを見せる緑が丘の対戦となった。4分最初のシュートを放ったのは緑が丘。左サイドのCKをFW荒川がヘッドシュート。GKがはじいたところをMF鷹橋がダイレクトでシュートするが惜しくも上に外れる。啓北はMF大丸のドリブルを生かしてゴールに迫ろうとするが、緑が丘DF中村の厳しいマークで突破できず。9分緑が丘は右サイドから飛び出した佐藤慶がゴールラインぎりぎりのところから倒れながらマイナスに折り返す。そのボールをニアに走り込んだ荒川がドンピシャでヘディングするがGK石田の正面をつく。徐々に緑が丘がペースをつかむが、突破力のある啓北攻撃陣のため気が抜けない。15分過ぎから緑が丘は荒川へのくさびを起点に2列目、3列目が加わった厚みのある攻撃を展開し始める。啓北はカウンター気味に東海林に長いボールを入れるが、緑が丘DFの堅い守りに前を向いてプレーすることができない。啓北は終了間際右CKのこぼれ球をMF茂木が右サイドから中へ。ボールはそのままゴールへ向かい、得点なるかと思われたが、GK林が右手でパンチし難を逃れる。啓北のシュートは前半これのみ。ボールの支配率、シュート数ともに緑が丘がリードしているが0対0のまま前半終了。

後半開始から緑が丘はMF宮崎の左サイドの攻撃をしかけるが、啓北DF秋島が体を張ったディフェンスで中への突破を許さない。40分緑が丘は、自陣から鷹橋が相手陣内左サイドへ突破のドリブル。そこから右サイド裏のスペースに走り込んだ荒川に絶妙のタイミングでつなぐが、バランスを崩してシュートならず。ここまで劣勢の啓北だが4分試合が動く。啓北MF茂木が中央から右サイドを上ってきた酒井へ。酒井は絶妙のタ



イミングで緑が丘DFのウラをつくグラウンダーのボールを送る。このボールを受けたFW東海林はワンタッチでGKをかわし無人のゴールへ値千金のシュートを決める。この1点で啓北が息を吹き返したかのように攻撃的になる。終盤激しいぶつかり合いの中、お互い一步も譲らぬ展開が続く。59分山内が中央付近から奪ったボールを、縦に送ると東海林がDFと競り合いながらもDゾーンで追いつき右足を一閃。ボールは見事に左隅に突き刺さり、啓北が7年ぶり4度目の決勝進出を決めた。

広陵中 4 - 2 (2 - 1) 永山南中

得点者 小坂橋(0分), 佐藤(23分), 橋本(36分), 福井(42分)(広)

巻口(26分), 山本(59分)(永)

警告 庄末(広) 渡辺(永)

広 GK喜多 DF庄末, 深川, 福井, 小野 MF小坂橋, 松岡, 菅井, 田中
FW橋本, 佐藤 交替/FP斉藤, 森

永山南 GK嵯峨 DF加藤, 渡辺, 原, 八重尾 MF稲沢, 笠原, 西塚, 小谷
FW巻口, 山本 交替/FP片山

主審/矢吹(神居東) 副審/大西(附属), 高橋(明星) 第4審/森(忠和)

【戦評/久世(六合)】

永山南のキックオフで始まった試合は開始30秒中盤のボールの奪い合いから、ハーフウェイ付近でボールを拾った広陵MF松岡がMF小坂橋に縦パスを送る。このボールを受けた小坂橋が、永山南DFの間を狙ってドリブルをしかけ、競り合いながらゴール左にシュートを決め、早くも先制点を奪う。先制された永山南はMF西塚, 八重尾を中心に攻撃をしかけようとするが、広陵はMF松岡, 田中が中盤で素速く寄せ、永山南FW山本, 巻口への補給路を断つ。中盤でのチェックから橋本にボールを集め、攻め上がる広陵は、10分以降何度かゴールチャンスを作るが、永山南GK嵯峨の好セーブにあい、追加点を決めるには至らない。一方永山南は20分、八重尾が左サイドのドリブル突破から得たCKに、ゴール前に八重尾が飛び込むが合わせるができない。積極的に攻め続ける永山南は中盤でのパス交換から西塚がボールを受け、DFをかわしてシュートを放つがゴール左へ外れる。23分広陵はハーフライン付近のボールの奪い合いからフリーになっていた佐藤がパスを受けターンする。永山南DFがパスを警戒して寄せが甘くなったのを感じた佐藤はペナルティエリアの外からミドルシュートを放つ。このシュートが永山南GKの頭上を越え、ゴールに吸い込まれるように決まる。1点を返したい永山南は26分、パスを受けた巻口が果敢にドリブル突破を図り、たまたま広陵DFがペナルティエリア内でファウルを犯す。このPKを巻口が冷静に決めて1点を返す。

1点リードで折り返した永山南は後半から右MFに片山を入れる。31分自陣でパスを受けた片山はドリブルでハーフラインを越え、巻口へ縦パスを送る。DFを引き連れて巻口が片山にバックパス。片山はダイレクトでゴール前に蹴りこむとボール広陵ゴールに向かうが惜しくもゴールを外れる。永山南ペースでゲームが進むと思われた36分、ペナルティエリア前で右サイドからグラウンダーのパスを受けた広陵橋本が永山南DFをかわし、左足でシュートする。このシュートが永山南ゴールに決まり、再び広陵が突き放す。更に広陵は右サイドのドリブル突破で得たCKを佐藤がファーに蹴ると、このボールを待っていたDF福井が高い打点のヘッドをゴールにたたき込み追加点を奪う。終了間際永山南は笠原からのパスを左サイドで受けたFW山本が落ち着いてボールをコントロールし、左足で広陵ゴールに突き刺し1点を返す。両チームとも好守の切り替えが速く、ゴールチャンスを作り出したが、速いタイミングでゴールを積極的に狙った広陵が3年ぶり5度目の決勝へと勝ち進んだ。





啓北、緑が丘、広陵、永山南が上川代表決定戦へ

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月4日準々決勝4試合が花咲球技場で行われました。この準々決勝に勝つと上川代表決定戦の出場権が得られるため、白熱した試合となりました。第1試合では啓北と第1シードを破った忠和对戦。後半忠和は山根の先制点でリードを奪いましたが、啓北も終盤東海林と大丸が2得点ずつをあげ、4対2で勝ち3年ぶりの上川代表決定戦への切符をつかみました。第2試合では、緑が丘が序盤に山口、荒川、宮崎の得点により3点のリードを奪い、明星を圧倒。3年連続で上川代表決定戦への出場権を得ました。

7月4日(水)

準々決勝 花咲球技場

啓北中 4 - 2 (0 - 0) 忠和中

得点者 東海林(45分, 53分), 大丸(58分, 59分)(啓)

山根(42分), 篠田(59分)(忠)

警告 高田(啓)

啓 北 GK石田 DF酒井, 高橋, 高田, 池田 MF茂木, 藤村, 保田, 大丸

FW山内, 東海林 交替/FP干場, 藤原

忠 和 GK木村 DF佐藤, 山田, 島田, 篠田 MF山根, 大竹, 田邊, 逢坂

FW佛坂, 伊藤 交替/FP井澤, 福土

主審/矢吹(神居東) 副審/高原(神居東), 飛世(東明) 第4審/添田(広陵)

【戦評/鈴木(愛宕)】

上代出場をかけた準々決勝第1試合は、第1シードの北門を破り波にのる忠和と地力に勝る啓北の戦いとなった。序盤は大きく蹴りこむ忠和を中盤を丁寧につなぎながらサイドを崩しにかかる啓北といった対照的な展開。5分過ぎから忠和は山根のドリブル突破からチャンスを狙う。両者シュートがないまま、10分が過ぎるが、DFラインを下げすぎた啓北に対して忠和が中盤でフリーでボールを回す場面が増える。15分忠和はMF山根がドリブルでエリア付近まで運び混戦の中からゴール右隅へシュートするがGK石田が倒れ込んでキャッチする。一方啓北も16分、FW山内が同様の位置からシュート、先制点かと思われたが左外へ。20分には忠和GKがファンブルしたボールを大丸が左足で無人のゴールに蹴りこもうとするが、惜しくも左にはずす。25分忠和は中央30mの距離からFKを山根が直接ねらうも石田が落ちてキャッチする。リードして終わりたい啓北は終盤FW東海林をターゲットにロングフィードするも、篠田を中心とした忠和DFの必死の守りでシュートに至ることができないまま前半が終了する。



前半しっかりと守り抜いた忠和に対して、ややじれてきた啓北がどのように修正してくるかが見所

となった後半。31分啓北はゴール前の混戦から山内が左足でシュートをするもゴール右ポストを叩く。32分にもMF大丸が左サイドをドリブル突破し、マイナス気味に入れたボールを再度山内がシュートを放つが忠和の必死の守りが防ぐ。修正を加え、DFラインを

上げてきた啓北がボールの支配率をあげる。39分劣勢になってきた忠和が動く。山根をFWの位置にあげゴールを狙う。42分その作戦が功を奏する。中盤でインターセプトしたボールをやや左で待つ山根に。DFと1対1となった山根は体を寄せながらドリブルで持ち込み右足トゥーキックでスライスをかけながらシュート、ボールはネットを揺らした。45分啓北は東海林がドリブルでDFとGKをかわして1対1に追いつくゴールを決める。試合は俄然激しさを増してくる。啓北は山内、大丸のドリブルを生かした攻撃に冴えが見えるようになる。啓北は53分東海林がゴール前20m付近でボールをキープ、FW藤原との絶妙のワンツーでDFを抜き去り2点目をあげる。後がない忠和は篠田をトップにあげ反撃を試みる。58分啓北はDF酒井が中盤から絶妙のクロスボールを入れると、大丸が左足のボレーで決め忠和を突き放す。一方忠和も負けていない。キックオフから山根に入ったボールを篠田が中央でもらいシュートを決める。追いつがる忠和であったが、啓北はロスタイム大丸がスピードにのったドリブルで左サイドからDFを抜き去り駄目押しのゴールをあげ、3年ぶりの上川代表決定戦への切符を手に入れた。

緑が丘中 3 - 0 (3 - 0) 明星

得点者 山口(4分), 荒川(7分), 宮崎(19分)(緑)

警告 鈴木(明)

緑が丘 GK林 DF近江, 中島, 石川, 中村 MF三浦, 鷹橋, 佐藤慶, 宮崎

FW山口, 荒川 交替/GK薦 FP永田, 宮下, 佐藤, 栗山

明星 GK竹原 DF藤川, 大西, 新山, 成田 MF大波, 坂本諒, 吉川, 下島

FW鈴木, 竹内 交替/GK菊川 FP大平, 坂本結, 稲田

主審/西川(永山南) 副審/谷山(神楽), 山本(神楽) 第4審/宮川(東光)

【戦評/目黒(神楽)】

第2試合は第4シードの緑が丘と第5シードの附属を破って勝ち上がった明星の好カードとなった。1分緑が丘はMF鷹橋が中央よりドリブルで入りファウルを受けFKを得る。しかし、このFKは明星GK竹原に阻止される。2分緑が丘はMF宮崎が左よりドリブルで切れ込みシュート。またしてもGK竹原がセービングで難を逃れる。その後も緑が丘がボールをキープ、明星もカウンターから狙うが中島、石川のDFに落ち着いて対処される。4分緑が丘は相手のボールを奪ったFW山口が無人のゴールに先制のシュートを流し込む。さらに7分には左からのDF近江のアーリークロスにFW荒川が体を投げ出すようにして合わせ2点目をあげる。明星も立て直そうと中盤でボールを追うが、緑が丘のパスワークに翻弄される。19分緑が丘MF鷹橋が右からクロスボールをゴール前へ。宮崎が飛び込んで合わせ3点目をあげる。さらに動きのよくなった緑が丘に対して、24分明星も左からのFKを得、新山が狙うがCKとなる。さらにそのCKも緑が丘DFに阻止される。緑が丘の流れを止めきれずに前半が終了する。

後半声を出し反撃に出る明星。中盤での激しいボールの奪い合いとなる。36分明星MF下島が中央でボールをもらいシュート。GKがファンブルするもノーゴールとなる。すかさず緑が丘もカウンターで右サイド佐藤慶がクロスを入れ、宮崎がシュートするがバーを越える。明星にも得点の匂いが漂い始める。40分明星はアーリークロスをゴール前に入れるとGKがキャッチできず、つめたMF吉川が無人のゴールへシュート。緑が丘DF石川がスライディングでクリアしたボールをMF大平がシュート。しかし、ゴール前に戻ったGK林がファインセーブで絶体絶命のピンチを守り抜く。その後下島を中心に吉川, 大平, FW竹内らが緑が丘ゴールに攻め込むがノーゴール。緑が丘も追加点をとれず試合終了。開始早々の失点が悔やまれるが、後半積極的に攻めた明星を褒め称えたい。緑が丘は安定した戦いで3年連続の4強入りを決めた。





啓北、緑が丘、広陵、永山南が上川代表決定戦へ

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月4日準々決勝4試合が花咲球技場で行われました。この準々決勝に勝つと上川代表決定戦の出場権が得られるため、白熱した試合となりました。第3試合では広陵と第3シードの東明が対戦。昨年秋からの大会で上位に進出していた両チームの対戦だけに、激しい攻防となりました。開始1分広陵は橋本の得点で先制しますが、東明も後半斉藤の得点で同点に追いつきます。その後は両者一步も譲らず、試合はPK戦にもちこまれ、広陵が3年ぶりの代表権を得ました。第2試合では永山南が東光と対戦。1年生FW山本の2得点などの活躍により第2シードの永山南が快勝。3年連続での上川代表決定戦の出場を決めました。

7月4日(水)

準々決勝 花咲球技場

広陵中 1 - 1 (1 - 0, 延長0 - 0) <PK 4 - 2> 東明中

得点者 橋本(1分)(広) 斉藤(52分)(東)

広陵 GK喜多 DF庄末, 深川, 福井, 小野 MF小坂橋, 松岡, 菅井, 田中
FW橋本, 佐藤 交替/F P大野, 森

東明 GK小足 DF杉原, 中村, 山中, 澤田 MF松井, 徳廣, 木村, 阿部
FW鈴木, 斉藤 交替/F P垣見

主審/三浦(神居) 副審/日里(啓北), 森(忠和) 第4審/南向(春光台)

【戦評/則末(啓北)】

第3シードの東明に対し、シード校に勝るとも劣らない力のある広陵だけに1点を争う緊迫した試合となった。試合は予想と反し、開始1分で早くも動く。広陵MF菅井が相手のボールをカットし、GKとDFのギャップにグラウンダーのボールを送ると、FW橋本が走り込みGKをかわして先制点をゴール左に流し込んだ。東明の一瞬の隙をついた貴重な先制点で、広陵は心理的にも優位に試合をすすめることになった。これ以降序盤は、中盤での激しいつばぜり合いが続き、両チームなかなかシュートチャンスが訪れない。東明は徳廣が中盤でボールを収め、何とか展開を図ろうとするが、最後のつめの段階では福井、庄末の広陵CBコンビに跳ね返される。広陵は中盤でも松岡が奮闘。激しく動き回り、FWの佐藤、橋本を走らせる。1点を失ったものの、東明も澤田を中心に何とか広陵の攻撃をしのぐ。互いに中盤でのボールの奪い合いに終始し、ハイプレッシャーの中での試合となったため決定的なチャンスはおろか、シュートさえないゲーム展開となる。前半終了間際東明はCKから徳廣がシュートチャンスを得るが、広陵DFも密集して守りシュートを打たせない。得点の可能性のないまま前半は0対0で終わった。

後半も開始直後はMF小坂橋のシュートで始まり、広陵の勢いを感じさせられる。東明は後半になって投入されたFW垣見にロングボールを入れてそのこぼれ球にFW斉藤がからんで広陵ゴールに迫ろうとするが、庄末、福井の厚い壁が立ちふさがり。しかし、東明はMF木村がボールにさわる回数が増える度にリズムをつかみ出す。広陵陣内で試合が進む時間が次第に長くなる。それでも広陵は41分カウンタからDF福井が前線の橋本へロングフィード送ると、ボールをキープした橋本のパスを受けた小坂橋がシュートを放つな



ど東明のゴールを脅かす。東明は徳廣、木村を中心に両サイドに展開しながら何とか同点の機会を探る。52分東明は澤田が右サイドをオーバーラップしてセンタリング。斉藤が右足のハーフボレーで合わせるとGKの頭上をやぶりついに同点に追いつく。広陵の足がとまってきた終盤、木村を中心に東明が攻勢に出る。しかし、試合は60分が経過し延長戦に突入する。

延長戦は東明は鈴木、徳廣がスピードにのったドリブルで迫力のある攻撃を見せる。対する。広陵は橋本を中心にゴールに迫るが、東明澤田、山中、広陵福井、庄末の牙城は崩せずPK戦へと持ち込まれる。PK戦では広陵GK喜多が相手のキックをストップ。5人目の佐藤が冷静に決めて4対2で勝ち、広陵が3年ぶりに準決勝へと進んだ。

永山南中 4 - 1 (1 - 0) 東光中

得点者 山本(4分, 43分), 片山(34分), 巻口(41分)(永)

永山南 GK嵯峨 DF加藤, 渡辺, 原 MF稲沢, 笠原, 西塚, 小谷, 八重尾

FW巻口, 山本 交替/F P片山, 高橋

東光 GK久保 DF藤原, 山下, 横井, 加賀美 MF高田, 中田, 垂石, 田中

FW皆川, 大久保 交替/F P斉藤, 高橋

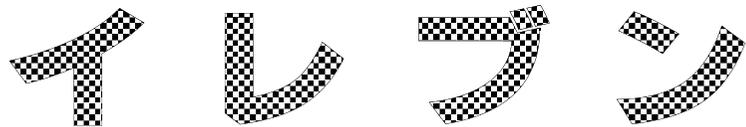
主審/大西(附属) 副審/高橋(明星), 柴田(北星) 第4審/小林(緑が丘)

【戦評/久世(六合)】

準決勝第4試合は第2シードの永山南と、当番校の東光の試合となった。立ち上がりは両チーム共にロングボールを蹴り合う展開となるが、中盤での主導権争いに移った時に永山南に先制点が入る。中盤でボールを拾った永山南MF八重尾が東光DFラインの裏へ浮き球のパスを出す。このパスにタイミングよく走り込んだ1年生FW山本がGKと1対1になり、GKが飛び出してくるところを冷静にチップキック気味にシュートを決め先制点を奪う。その後は中盤でのボールの奪い合いから両チームともチャンスを作り出す得点を奪えない。12分東光は中盤で相手のボールを奪ったMF中田がMF垂石へパス。垂石はドリブルでDFを引きつけて右に走り込んだFW大久保へスルーパスを送る。大久保がドリブルで突破を図ったところを永山南DFがスライディングでカットする。直後の14分永山南は八重尾が巧みなステップでDFをかわし、左サイドをえぐってセンタリングするなど、次々にチャンスを作るが東光も懸命にDFする。何とか追いつきたい東光も19分にはCK、22分にはFKのチャンスを得るが、永山南DF陣の粘り強い守備にゴールを決めることができない。29分永山南はDFからのクリアボールに反応したFW巻口がDFをスピードで振り切り、強烈なシュートを放つが東光GK久保がパンチングで逃れる。前半は1対0で永山南がリードして終える。

後半開始早々、東光は中田、大久保を中心に攻撃をしかける。左サイドで大久保が得たFKを中田がゴール前に蹴りこむと、DF横井がニアに走り込み合わせようとするが、永山南GK嵯峨にキャッチされる。東光の攻撃をしのいだ永山南は東光DFラインの間を狙ったスルーパスを東光DFがスライディングでクリアしようとするがボールがこぼれる。このボールを後半から入った片山が左足でゴール右隅へ蹴りこみ追加点を奪う。1点を返したい東光は中田をFWに横井をMFにあげる。しかし、攻撃の手を緩めない永山南は41分FW巻口がドリブルで右サイドを突破し、東光ディフェンスの間を巧みなボールコントロールで抜け出しシュートし、3点目をあげる。さらに43分スルーパスに左から走り込んだ山本が右サイドのスペースにボールをコントロールしながら東光GKが飛び出してくるところを、ループシュートで4点目を奪う。これに対して47分東光は右サイドで得たFKをゴール前で競り勝った皆川がヘディングで叩きつける。このシュートがこぼれるところを高橋がつめて1点を返す。終盤中田、高橋を中心に反撃を試みるも、永山南の集中した守備に阻まれる。素早い好守の切り替えからチャンスをものにした永山南が1年生FW山本の2試合連続の2得点などで、3年連続の上川代表決定戦へと駒を進めた。





2回戦でシード校の北門、附属、永山が涙をのむ！

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月3日に準々決勝4試合花咲球技場と啓北中学校の2会場で2回戦8試合が行われベスト8が出揃いました。啓北会場では第1シードの北門が忠和の堅い守備を崩せず、1対0で敗れるという波乱が起きました。また、第5シードの附属は、第6シードの永山は、それぞれ明星、広陵に3対0で敗れ、2回戦で敗退となりました。

7月3日(水) 2回戦

啓北中学校では、2回戦4試合が行われました。啓北中学校第4試合は第1シードの北門が忠和と対戦。忠和は篠田を中心とした守備重視の作戦で北門の攻撃力をストップ。22分にはカウンター攻撃から山根が決勝ゴールをあげ、アップセットを成し遂げました。第5試合では緑が丘が北星の守備陣に苦戦を強いられました。前半北星は主将佐川を中心に齋藤らが体を張ったディフェンスで緑が丘に得点を許しません。しかし、40分宮崎が先制点を奪うと、宮崎、永田と加点を、粘る北星を振り切りました。第6試合では第6シードの附属が明星と対戦。明星は下島を中心に攻撃を組み立て、前線では鈴木、竹内が運動量豊富に動き回りました。鈴木が2得点下島が1点をあげる活躍で、附属を下しベスト8に進みました。第7試合では啓北と春光台が対戦。春光台は谷がDFにがんばり啓北を苦しめます。啓北は11分に酒井がCKを直接決めると、34分には東海林がカウンターから加点します。終盤後藤を中心に攻め込む春光台ですが、高橋を中心に啓北が守りきり、準々決勝へと進みました。



花咲球技場での第4試合では永山南が聖園と対戦。八重尾、西塚を中心に攻撃を組み立てる永山南が、前半笠原の先制点でリ

ー 忠和vs北門(啓北中学校)ドを奪うと、後半には笠原のセンタリングに山本がボレーで合わせて2点目。その後も2点を追加した永山南が順当に勝ちました。第5試合は東明の攻撃陣が爆発。徳廣、垣見がハットトリックを完成し神居東を一蹴しました。第6試合では広陵と永山の実力伯仲の対戦となりました。前半こそ0対0だったものの、後半広陵は、橋本が2得点の活躍。佐藤も駄目押しの得点をあげ、3対0で永山を破りました。第7試合では東光と神楽が対戦。東光は前半大久保、藤原が中心となって神楽ゴールを脅かしますが、GK大村の活躍で前半は0対0で折り返しました。しかし、後半は1年生MF田中が活躍。42分に先制点を奪います。45分には皆川が駄目押しのゴールをあげ、東光が神楽を振り切りました

啓北中学校会場

忠和中 1 - 0 (1 - 0) 北門中

得点者 山根 (22分) (忠)

警告 島田 (忠)

忠 和 GK木村 DF佐藤、山田、島田、篠田、鈴木 MF伊藤、山根、大竹、田邊

北 門 GK青藤 DF滝沢、吉野、中西、横澤 MF青野、大西、高橋哲、角谷

FW小出陣、上村 交替/FP原、尾崎

緑が丘中 3 - 0 (0 - 0) 北星中

得点者 宮崎 (40分)、山口 (50分)、永田 (57分) (緑)

緑が丘 GK林 DF近江、中島、小野、中村 MF三浦、佐藤力、佐藤慶、宮崎

北 星 GK村内 DF赤塚、阿部、齋藤、佐川 MF村上、鈴木、前橋、新重

FW浅川、本田 交替/FP木島

明星中 3 - 0 (1 - 0) 附属中

得点者 鈴木 (2分、43分)、下島 (50分) (明)

明 星 GK竹原 DF藤川、大西、新山、大波 MF坂本諒、吉川、竹内、下島

附 属 GK岡泉 DF楠、宮之内、堀内 MF奥村、坂本、佐藤、青木

FW大荷、大友、田中 交替/FP田中、石ヶ森、大塚、加藤

啓北中 2 - 0 (1 - 0) 春光台中

得点者 酒井 (11分)、東海林 (34分) (啓)

啓 北 GK石田 DF酒井、高橋、高田、池田 MF茂木、藤村、保田、大丸

春光台 GK和泉 DF渡辺、橋本、宮田、谷 MF矢吹、川島、山田、小野

FW佐々木、後藤

花咲球技場会場

永山南中 4 - 0 (1 - 0) 聖園中

得点者 笠原 (25分)、山本 (37分、43分)、巻口 (58分)

永山南 GK嵯峨 DF加藤、渡辺、原 MF稲沢、笠原、西塚、小谷、八重尾

FW巻口、山本 交替/FP高橋

聖 園 GK谷本 DF増川、関谷、石川、渡辺、毛利 MF中原、島本、角田、桑原

FW播磨 交替/FP千葉、木村

東明中 10 - 0 (4 - 0) 神居東中

得点者 鈴木 (9分)、徳廣 (18分、19分、43分)、澤田 (24分)、斉藤 (31分)、

阿部 (43分)、垣見 (49分、50分、56分) (東)

東 明 GK小足 DF杉原、中村、山中、阿部 MF松井、鈴木、木村、澤田

神居東 GK後藤 DF齋藤大、佐藤、廣瀬、石村 MF田宮、鷲見、山本、阿部、古屋

FW三橋 交替/FP加藤、竹澤

広陵中 3 - 0 (0 - 0) 永山中

得点者 橋本 (37分、47分)、佐藤 (59分) (広)

退 場 篠田 (永)

警 告 佐藤、小坂橋 (広) 萩野 (永)

広 陵 GK喜多 DF庄末、深川、福井 MF小坂橋、松岡、菅井、田中、小野

FW橋本、佐藤

永 山 GK吉田 DF西本、篠田、小林、半田 MF庄野、萩野、海田、高田

FW橋本、上野 交替/FP志摩、鈴木

東光中 2 - 0 (0 - 0) 神楽中

得点者 田中 (41分)、皆川 (45分) (東)

東 光 GK久保 DF藤原、横井、加賀美

MF山下、高田、中田、垂石、田中

FW皆川、大久保 交替/FP斉藤

神 楽 GK大村 DF池上、小林、寺林、綿谷

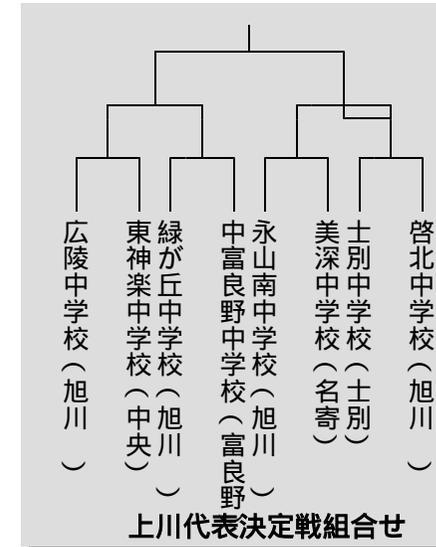
MF谷口、首藤、田村、斉藤

FW仲、田畑

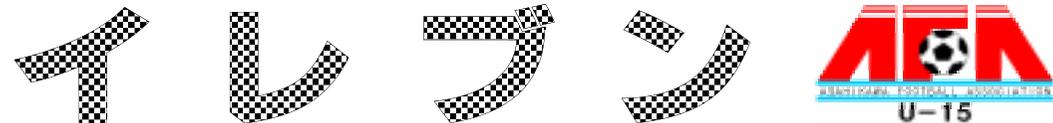
交替/FP小澤、小川、石川、田村



東光中垂石主将の選手宣誓



上川代表決定戦組合せ



啓北中学校、花咲球技場で開幕！ 平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成19年度第60回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月3日に開幕し、啓北中学校、花咲球技場で1回戦6試合が行われました。

7月3日(水) 1回戦

啓北会場の開幕戦は忠和が神居と対戦。忠和は4分山根のFKで先制すると、続く5分には大竹が加点し2対0とします。その後は神居の体を張ったプレーに追加点をあげることができませんでしたが、2回戦に駒を進めました。第2試合は附属と六合が対戦。5分相手のクリアをMF青木が直接40mの距離からゴールに流し込み附属が先制します。その後は六合岡田、野嶽らの奮闘で互角の戦いとなりましたが、後半坂本を中心に攻撃をしかけた附属が大塚、田中の得点により3対0とし、2回戦に進みました。第3試合は、明星が下島を中心に攻撃を組み立て、竹内の2得点などで北都を破りました。



神居vs忠和(啓北中学校)

花咲球技場の第1試合では聖園が東陽と対戦。エース播磨が5得点の爆発を見せ、東陽を下しました。第2試合の永山と愛宕の対戦は、けが人で主力メンバーを欠きながら、愛宕が集中したプレーを見せます。GK二門、DF片岡を中心に永山の攻撃を食い止めます。そして23分カウンターから庄司が先制点をあげます。一方の永山は海田を中心に反撃、28分半田が愛宕DFの一瞬の隙をつき同点に追いつきます。その後は両チーム決め手がなくPK戦にもつれこみましたが、4対3で永山が勝ちシード校の意地見せました。第3試合は前半光陽が堅い守りで0対0で折り返しましたが、後半広陵の攻撃陣が活性化。佐藤の2得点などで5対0で勝ちました。

啓北中学校会場

忠和中 2 - 0 (2 - 0) 神居中

得点者 山根(4分)、大竹(5分)(忠)

忠和 GK木村 DF佐藤、山田、島田、篠田 MF伊藤、山根、大竹、田邊

FW佛坂、逢坂 交替/FP井澤、福士

神居 GK佐藤 DF阿部、早勢、大瀧 MF白川、谷越、長田、守本、野寺

FW宮崎、島田 交替/FP小松

附属中 3 - 0 (1 - 0) 六合中

得点者 青木(5分)、大塚(37分)、田中(45分)(附)

警告 坂本、大塚(附)

附属 GK岡泉 DF楠、宮之内、堀内 MF奥村、坂本、佐藤、青木

FW大荷、大友、田中 交替/FP中田、大塚、石ヶ森

六合 GK佐々木 DF岡田、佐藤、永井、熊谷 MF渡辺、野嶽、河村、小林

FW柳原、川上 交替/野村、伊藤、新村

明星中 4 - 0 (0 - 0) 北都中

得点者 鈴木(11分、52分)、米野(15分)、下島(16分)(明)

明星 GK竹原 DF藤川、大西、新山、成田 MF大波、吉川、坂本諒、下島

FW竹内、鈴木 交替/GK菊川 FP高森、坂本結、福村、米野、大平、佐々木

北都 GK工藤 DF片野、岡坂、乾 MF若狭、渡邊、中村、本田、高井

FW長堀、佐々木

花咲球技場

聖園中 6 - 0 (3 - 0) 東陽中

得点者 播磨(2分、4分、12分、33分、38分)、中原(32分)(聖)

聖園 GK谷本 DF増川、関谷、石川、渡辺 MF中原、島本、毛利、角田

FW播磨、桑原 交替/FP千葉、木村、加藤

東陽 GK矢野 DF阿久津、岡田、高垣、大黒 MF多田、矢野、粥川、重松

FW住吉、谷 交替/FP十河、大知里、大庭

永山中 1 - 1 (0 - 1) <PK 4-3> 愛宕中

得点者 半田(28分)(永) 庄司(23分)(永)

警告 片岡(愛)

永山 GK吉田 DF西本、篠田、小林 MF五十嵐、庄野、萩野、海田、半田

FW橋本、上野 交替/FP志摩、佐藤、高田

愛宕 GK二門 DF小池、森、片岡、澤田 MF多田、石崎、松原、工藤、児島

FW庄司 交替/FP大橋、長尾

広陵中 5 - 0 (0 - 0) 光陽中

得点者 橋本(33分)、佐藤(42分、51分)、田中(47分)、小野(54分)(広)

広陵 GK喜多 DF森、庄末、深川、福井 MF小板橋、松岡、菅井、田中

FW橋本、佐藤 交替/FP大野、小野

光陽 GK瀧本 DF佐藤、堀井、松本、中村 MF杉本、月岡、室谷、高橋、牧野

FW長根 交替/FP向峯、岩淵

得点ランキング

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1.橋本 康彦(広陵中学校3年) 6点 | 7.山根 健志(忠和中学校2年) |
| 2.東海林 亮(啓北中学校3年) 5点 | 11.大丸 隼人(啓北中学校3年) 2点 |
| 山本 真司(永山南中学校1年) | 小板橋宏紀(広陵中学校3年) |
| 播磨 純平(聖園中学校3年) | 齋藤 剛(東明中学校3年) |
| 5.佐藤 一斗(広陵中学校3年) 4点 | 山口 敏典(緑が丘中学校3年) |
| 鈴木 大己(明星中学校3年) | 宮崎 浩一(緑が丘中学校3年) |
| 7.徳廣 泰貴(東明中学校3年) 3点 | 下島 俊(明星中学校3年) |
| 垣見 尚吾(東明中学校3年) | |
| 巻口 司(永山南中学校3年) | |

